

# PCFILTER

## ユーザー簡単マニュアル



株式会社 Jsecurity

## 目次

1. PCFILTER 紹介 .....	3
2. エージェント設置 .....	3
3. エージェント・HOME .....	7
4. 個人情報検査 .....	9
4.1. 全体検査 .....	9
4.2. 選択検査 .....	18
4.3. Outlook 検査 .....	24
4.4. 簡単検査 .....	27
5. 個人情報保護処理 .....	28
5.1. 個人情報ファイル暗号化 .....	28
5.2. 個人情報ファイルの完全削除 .....	32
5.3. 個人情報ファイルの復号化 .....	34
6. 簡単機能 .....	36
6.1. 簡単暗号化する .....	36
6.2. 簡単削除する .....	40
7. 情報漏洩防止 .....	42
7.1. 情報漏洩防止 .....	42
7.2. ファイル持ち出し .....	43

## 1. PCFILTER 紹介

PCFILTER は PC 内の個人情報を含む文書およびイメージファイルを検出し、暗号化、完全削除などの情報保護処理が可能です。

またリアルタイムモニタリングを通じて個人情報の漏えいリスクを事前に予防することができます。

更に印刷制御、外付けメディア制御、コピー/移動遮断など DLP(Data Loss Prevention)機能を搭載して重要情報の外部漏洩を根本的に遮断し、PC のセキュリティホールを診断・対処できる DLP 適用 PC 個人情報保護ソリューションです。

※本製品ならびに個人情報アルゴリズムは、各種情報の漏洩防止を保証するものではありません。また、ここでいう「個人情報」は、「個人情報の保護に関する法律」で定義される内容をすべて包含するものではありません。

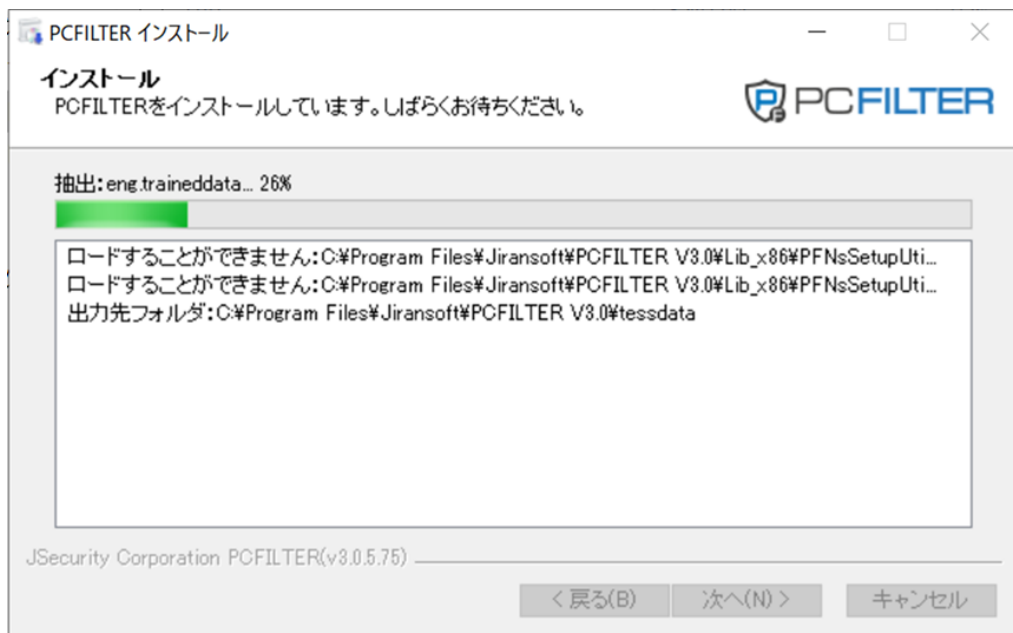
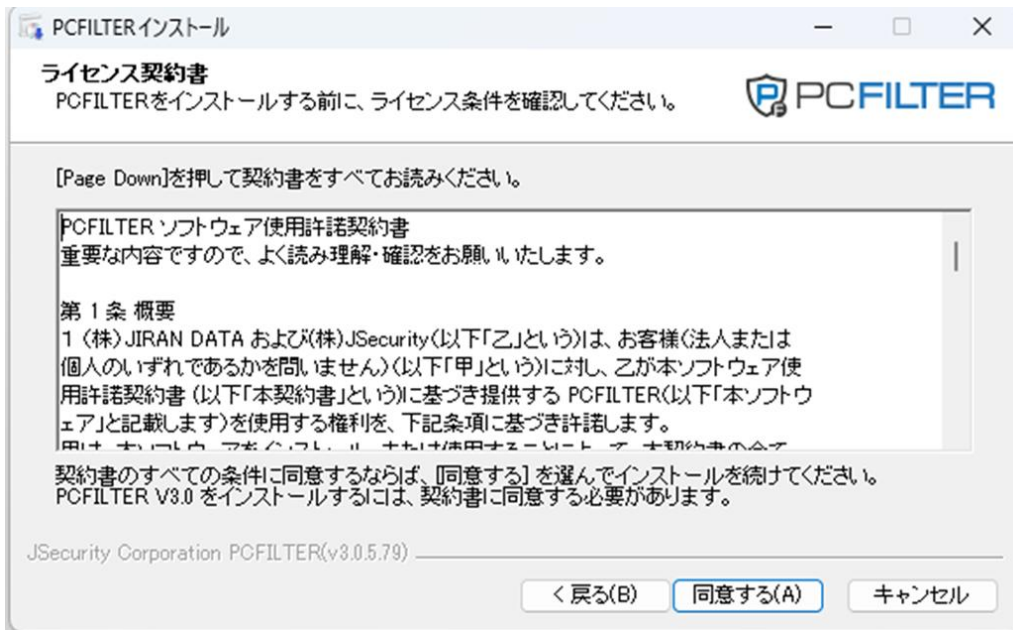
## 2. エージェント設置

1. PCFILTER をインストールする前に、実行中のすべてのプログラムを終了してください。

その後、PCFILTER\_Setup.exe 設置ファイルを実行します。



- すべてのライセンス条件にご同意の上、「同意する」を押下します。



- インストール終了画面が表示されたら、「完了」ボタンをクリックし、PCFILTER が自動実行されます。



4. 製品番号（ライセンス番号）を入力します。



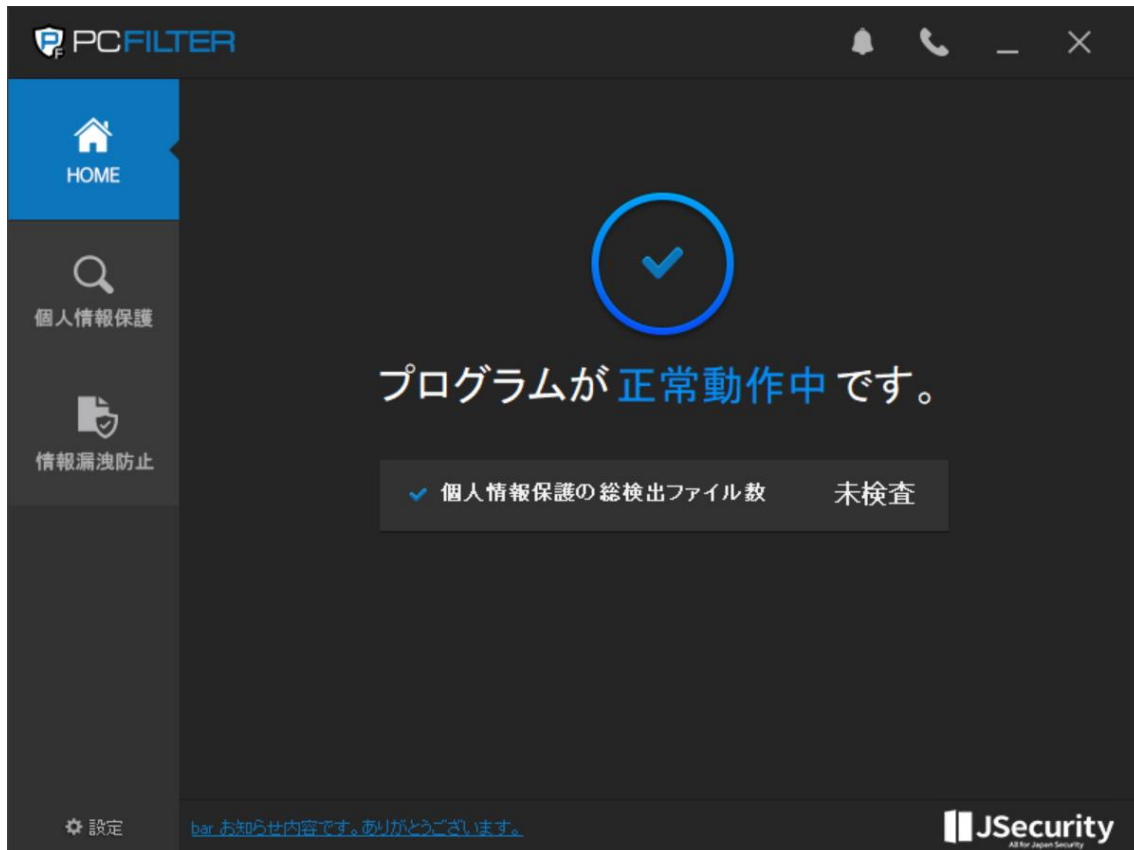
5. 登録を完了すると、タスク表示ラインの右側トレイにアイコンが作成されます。



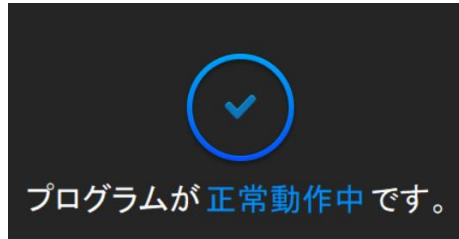
### 3. エージェント・HOME

最初の検査時にインデックス値を取得するため、次の検査時には全体を検査せずインデックス値を参照することで検査速度が速くなります。

1. HOME 画面を表示します。





- エージェント-管理サーバー間の通信状態が表示されます。



- 現在 PC に検出された個人情報ファイルの数が表示されます。



-  : 管理者からのメッセージが表示されます。
-  : マニュアル、お問い合わせ情報、製品情報を確認することが出来ます。
- 設定 : 個人情報検査、オプションなどの環境を設定します。
- 管理者からのお知らせが表示されます。



- 個人情報保護 : 個人情報ファイルの検査や保護管理をします。
- 情報漏洩防止 : 印刷物、メディア、添付ファイル、共有フォルダの管理状況が表示されます。



## 4. 個人情報検査

PC に保存されている文書(MSOffice、HWP、TXT など)および圧縮ファイル(ZIP、ALZ、RAR、TAR など)、イメージファイル(JPG、PNG、BMP、PDF など)内の個人情報(マイナンバー番号、運転免許番号、健康保険番号、クレジットカード番号、電話番号、メールアドレス、など)が含まれているかどうかを検査します。

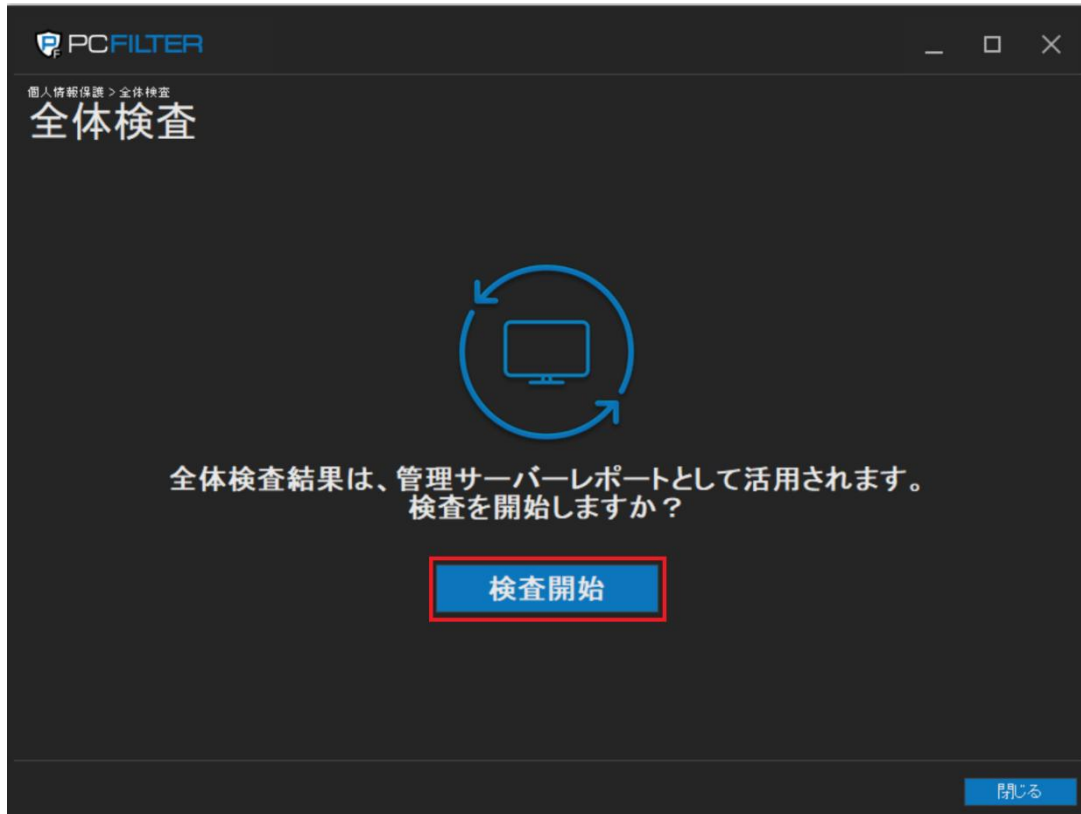
### 4.1. 全体検査

PC に接続されたすべてのドライブ (C:¥、D:¥など) を検査します。全体検査結果は、管理者サーバーの個人情報ダッシュボードおよび保有状況情報として活用します。

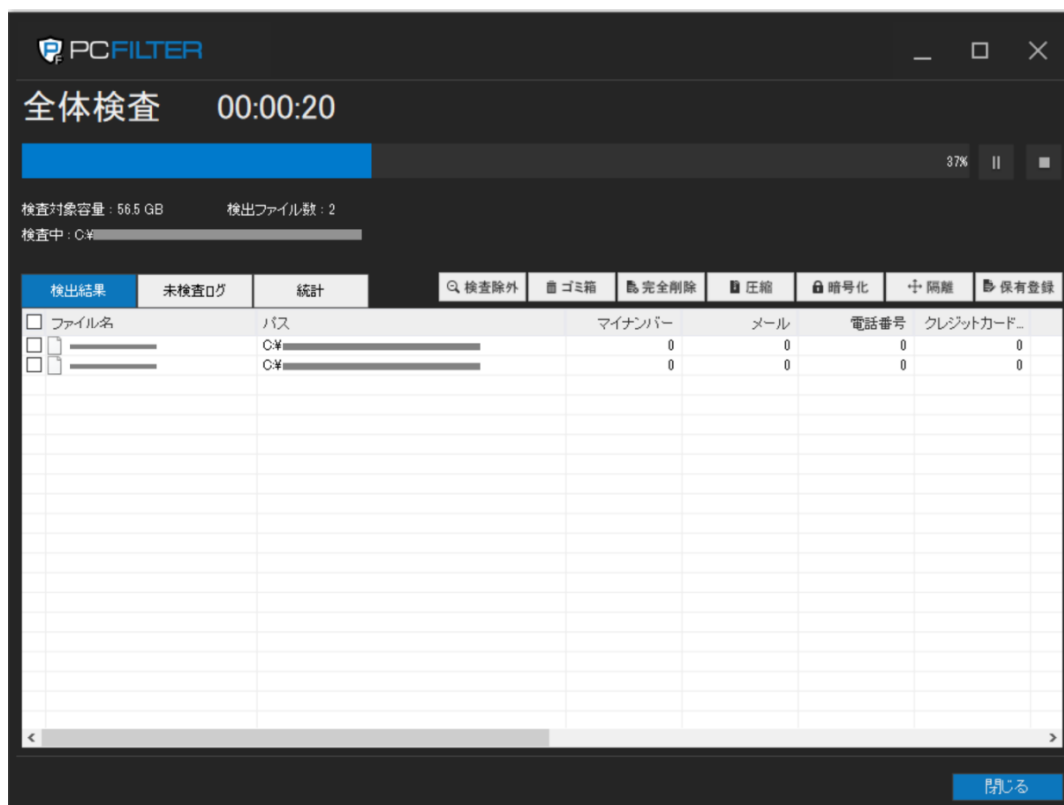
1. ボタンを選択して、全体検査を開始します。



- ボタンを選択して、全体検査を開始します。







- 検査中に個人情報が検出されると、リストに検出ファイル情報が反映されます。



- 全体検査横の時間： 検査の進行時間が表示されます。
- 検査の進行率が表示されます。

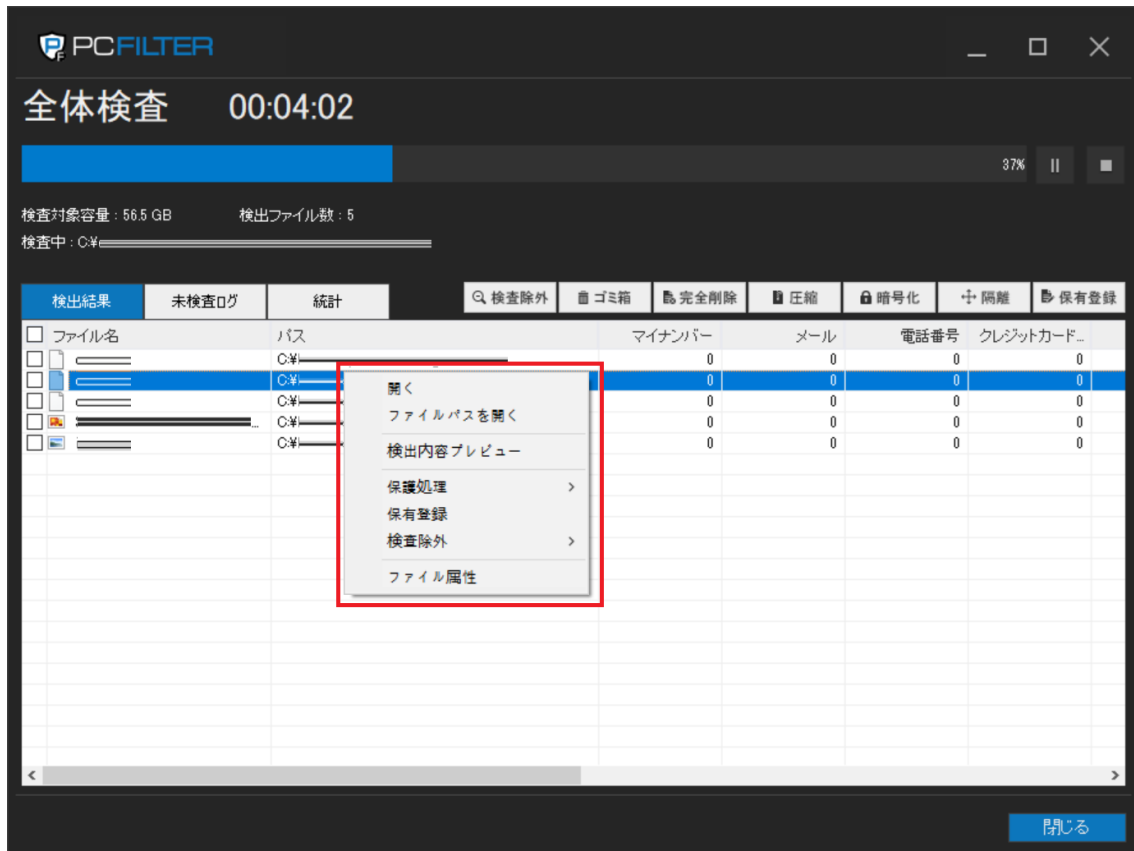


- ： 進行中の検査を一時中止します。
- (再再起動時に中止された検査から再実行します。)
- ： 進行中の検査を中止します。
- (再起動時、最初から検査が行われます。)
- 検査対象容量： 検査するファイル容量が表示されます。
- 検出ファイル数： 検査完了されたファイル中、個人情報保有ファイル数が表示されます。
- 検査中： 検査のおよその進行状況が表示されます。
- 個人情報保有ファイルを様々な方法で保護処理します。  
(管理者の設定により、項目が表示されない場合があります。)



- ・圧縮： 個人情報保有ファイルをパスワード付きの一般圧縮ファイルにします。
- ・暗号化： 個人情報保有ファイルを PCFILTER 利用者のみ復号可能な暗号ファイルにします。
- ・ゴミ箱： 個人情報保有ファイルを復旧が可能なパソコンのごみ箱に入れます。
- ・隔離： 個人情報保有ファイルを実行できないように隔離して保護します。
- ・完全削除： 個人情報保有ファイルを復旧ができないようにファイルを完全に削除します。
- ・保有登録： 個人情報保有ファイルを暗号化なしで使用する必要がある場合は、管理者の許可を得て、必要な期間保有後、自動的に管理者設定による保護処理を行います。

- 検査結果 : 検出された個人情報保有ファイルが表示されます。  
個人情報保有ファイルをマウス右クリックして、確認及び保護処理を行います。



- 開く : 選択したファイルを実行します。
- ファイルパスを開く : 選択したファイルの場所を開きます。

- 検出内容プレビュー : 選択したファイルの検出内容が表示されます。

🔍
検出内容プレビュー

ファイル名:  ファイルを開く

パス:  フォルダを開く

フォーマット: Microsoft PowerPoint Document

パターンタイプ:

パターン項目:

03-5595-████
03-6495-████
03-6628-████
050-7318-████
070-0405-████
080-3489-████
090-3178-████

ファイル原本の内容:

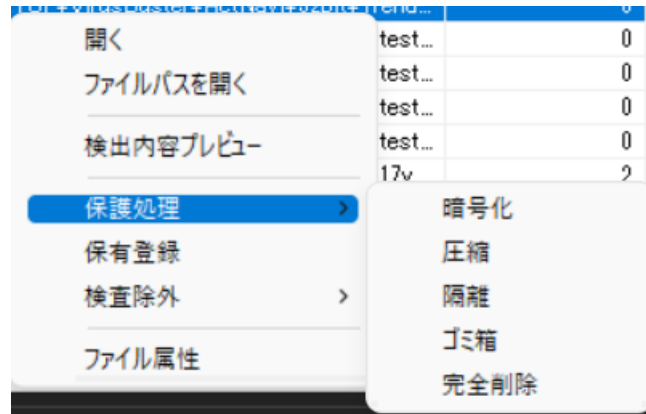
```
#2. Eメール
test@test.com
#3. 電話番号
03-5595-████
03-6495-████
03-6628-████
0483-27-████
037-582-████
050-7318-████
070-0405-████
080-3489-████
090-3178-████
*
#4. 人名
```

閉じる

- ・ファイル名 : ファイル名が表示されます。
- ・ファイル開く : 選択したファイルを実行します。
- ・パス : ファイルが保存された場所が表示されます。
- ・フォルダを開く : 選択したファイルの場所を開きます。
- ・フォーマット : ファイルの保存形式が表示されます。
- ・パターンタイプ : 検出された個人情報のパターンおよび件数が表示されます。
- ・パターン項目 : 検出された個人情報が表示されます。
- ・ファイル原本の内容 : 文書内にある個人情報の内容が表示されます。

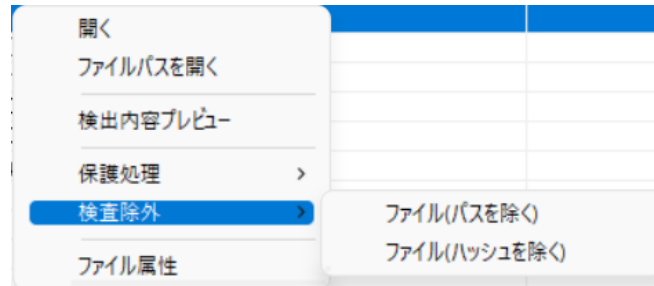
- 保護処理 : 選択したファイルを保護処理します。

(管理者の設定により、項目が表示されない場合があります。)



- ・暗号化 : 個人情報保有ファイルを PCFILTER 利用者のみ復号可能な暗号化ファイルにします。
  - ・圧縮 : 個人情報保有ファイルをパスワード付きの一般圧縮ファイルにします。
  - ・隔離 : 個人情報保有ファイルを実行できないように隔離して保護します。
  - ・ゴミ箱 : 個人情報保有ファイルを復旧が可能なパソコンのごみ箱に入れます。
  - ・完全削除 : 個人情報保有ファイルを復旧ができないようにファイルを完全に削除します。
- 保有登録 : 個人情報保有ファイルを暗号化なしで使用する必要がある場合は、管理者の許可を得て、必要な期間保有後、自動的に管理者設定による保護処理を行います。

- 検査除外 : 選択したファイルを次の検査から除外します。  
(管理者の設定により、項目が表示されない場合があります。)



- ・ファイル (パスを除く) : 選択したファイルを次の検査から除外します。  
※除外した後、移動されたファイル、またはコピーファイルに関しては除外されなくなりますのでご注意ください。
- ・ファイル (ハッシュを除く) : 移動やコピーをしたハッシュデータが一致するファイルも含め含んで次の検査から除外します。  
※除外した後、移動されたファイル、またはコピーファイルに関してもハッシュデータが一致するのであれば除外対象となります。

🛡️
除外ファイル承認申請

**ファイル情報**

ファイル名	パス
image002.png	C:\[redacted]

**事由**

**除外期間設定**

有効期間設定      2022-10-20  2022-10-20

**決裁者選択**

PCFILTER管理者

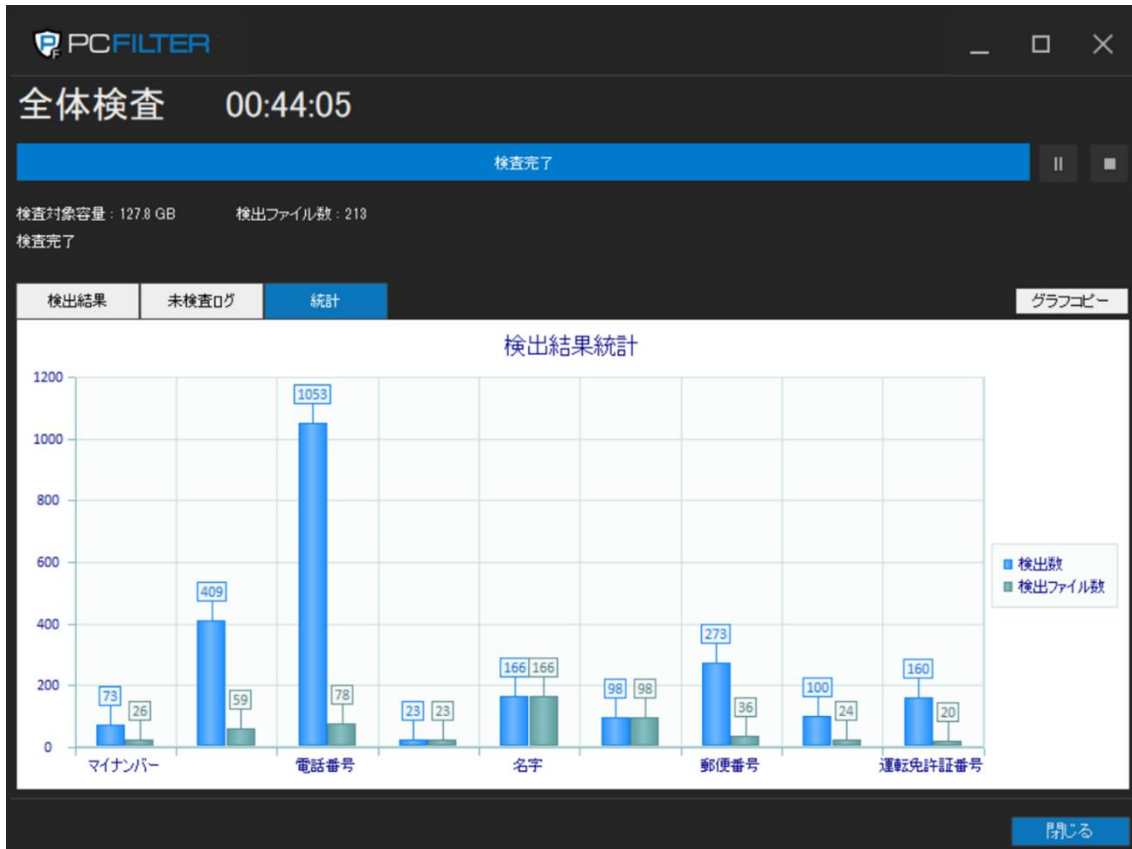
- ファイル情報 : 検査から除外するファイルの情報が表示されます。
- 事由 : 検査から除外するファイルの除外事由を記載します。(決裁者確認用)
- 除外期間設定 : 検査から除外する期間を設定します。
- 決裁者選択 : ファイルの検査除外承認依頼する決裁者を選択します。

(決裁者選択欄は設定により表示されない場合もあります。)





- 統計 : 検出された個人情報別件数及び統計が表示されます。



- グラフコピー : 結果グラフをクリップボードにコピーします。

## 4.2. 選択検査

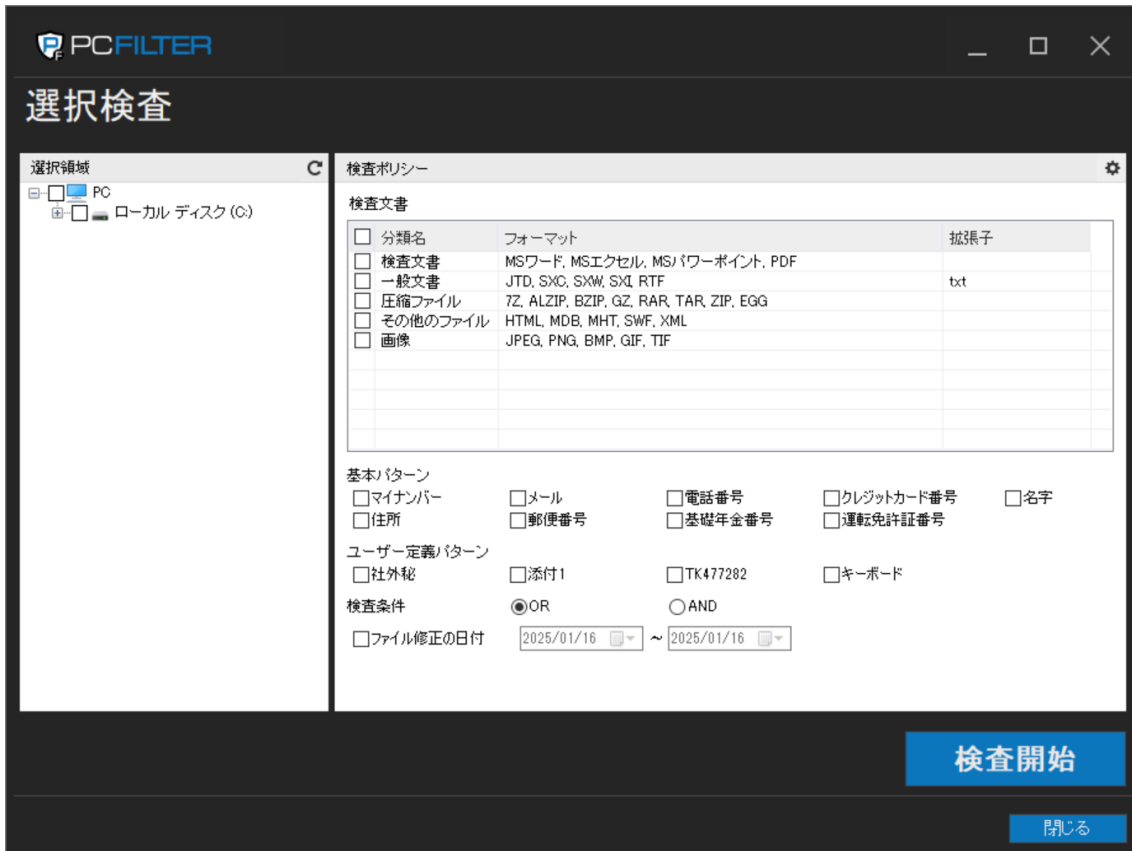
ユーザーの設定に合わせて個人情報検査を行います。


検査領域、検査ポリシー、個人情報の基本パターン、検査条件などをユーザーが設定して検査することが出来ます。


1. ボタンを選択して、選択検査を開始します。



## 2. 検査する内容を設定します。



- 選択領域 : 検査を行う場所を選択します。
  -  : ドライブ情報をリロードします。
- 検査ポリシー : 検査を行う文書の詳細情報を選択します。
  - 検査文書 : 検査するファイルの対象文書フォーマットを設定します。
  - 検査パターン : 検査する個人情報パターンを選択します。
  - ユーザー定義パターン : 管理者やユーザーから追加した任意のキーワードを選択します。
  - 検査条件 : 選択した検査パターン、ユーザー定義パターンがいずれかのキーワードを含むファイルを検査する場合は (OR)、すべてのキーワードを含むファイルを検査する場合は (AND) を選択します。
  - ファイル修正の日付 : 選択した日付で新規作成、更新されたファイルのみを検査します。

-  設定 : 選択検査の検査ポリシーを詳細設定します。


✕

## 選択検査設定

**検査文書** 追加 ▾

分類名	フォーマット	拡張子
検査文書	MSワード, MSエクセル, MSパワーポイント, PDF	
一般文書	JTD, SXO, SXW, SXI, RTF	txt
圧縮ファイル	7Z, ALZIP, BZIP, GZ, RAR, TAR, ZIP, EGG	
その他のファイル	HTML, MDB, MHT, SWF, XML	
画像	JPEG, PNG, BMP, GIF, TIF	

追加  
修正  
削除

**基本パターン** 修正

パターン名	最小検出	文字間	パターン前後	区切り記号
マイナンバー	1	なし	改行	-
メール	1			
電話番号	1			
クレジットカード番号	1	なし	改行	-
名字	1			
住所	1			
郵便番号	1			

**ユーザー定義パターン** 追加 ▾

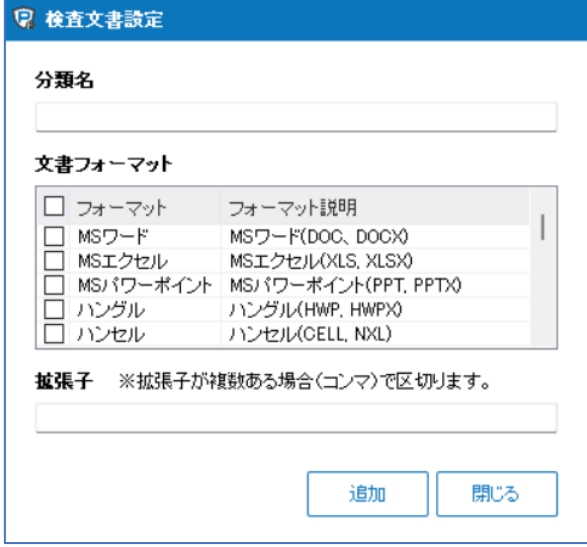
パターン名	最小検出	キーワード/正規表現
社外秘	1	社外秘
添付1	1	添付
TK477282	1	TK477282
キーワード	1	keyword

追加  
修正  
削除

基本値
適用
閉じる

- 検査文書 : 検査するファイルの対象文書フォーマットを設定します。

- ・追加 : 検査する文書フォーマットを追加します。



**検査文書設定**

分類名

文書フォーマット

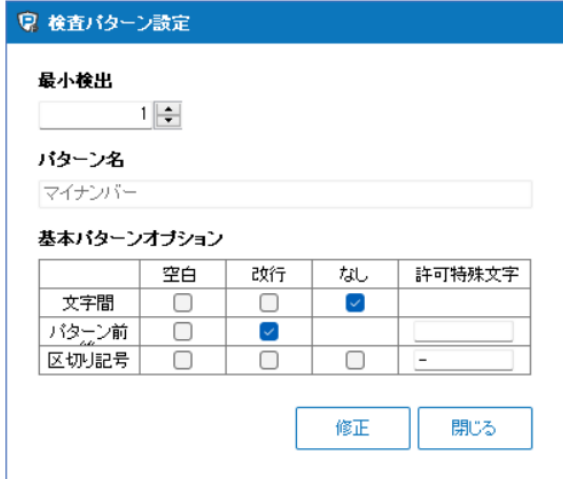
フォーマット	フォーマット説明
<input type="checkbox"/> MSワード	MSワード(DOC, DOCX)
<input type="checkbox"/> MSエクセル	MSエクセル(XLS, XLSX)
<input type="checkbox"/> MSパワーポイント	MSパワーポイント(PPT, PPTX)
<input type="checkbox"/> ハングル	ハングル(HWP, HWPX)
<input type="checkbox"/> ハンセル	ハンセル(CELL, NXL)

拡張子 ※拡張子が複数ある場合(コンマ)で区切ります。

追加 閉じる

- ◇ 分類名 : 文書の分類名を登録します。
- ◇ 文書フォーマット : 追加する文書フォーマットを選択します。
- ◇ 拡張子 : 追加拡張子が必要な場合、登録します。  
(※拡張子が複数であれば「,」で区別します。)

- ・修正 : 登録した検査文書フォーマット情報を修正します。
- ・削除 : 登録した検査文書フォーマットを削除します。
- 検査パターン : 検査する個人情報パターンが表示されます。
- ・修正 : 登録された検査文書検査パターン情報を修正します。



**検査パターン設定**

最小検出

パターン名

基本パターンオプション

	空白	改行	なし	許可特殊文字
文字間	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="text"/>
パターン前	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
区切り記号	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="text"/>	<input type="text" value="-"/>

修正 閉じる

- ◇ 最小検出 : ファイル内に検出される個人情報の最小数を設定します。  
設定した数以上の個人情報を保有するファイルのみ検出します。

◇ パターン名 : 個人情報パターン名が表示されます。

◇ 基本パターンオプション :

・文字間 : 検査するパターン文字間に内の空白、改行有無を設定します。

<各項目の設定例(マイナンバー番号)>

「空白」選択 : 「## ##### ##」 形式のデータを検出

「エンター」選択 : 「##

#####

##」 形式のデータを検出

「無し」選択 : 「#####」 形式のデータを検出

・パターン前後 : 検査するパターンの前や後ろの包含有無を設定します。

<各項目の設定例(マイナンバー番号)>

「空白」選択 : 「##### ##」

「エンター」選択 : 「#####

#####」

「許可特殊文字」入力(,)の場合 : 「#####,#####」

・区切り記号 : 電話番号や郵便番号などの間に使う区切り記号有無を設定します。

<各項目の設定例(マイナンバー番号)>

「空白」選択 : 「#### #####」 形式のデータを検出

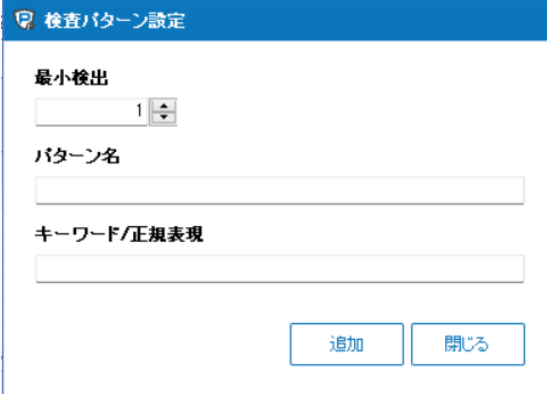
「エンター」選択 : 「####

####

####」 形式のデータを検出

「無し」選択：「#####」形式のデータを検出

- ユーザー定義パターン：管理者が追加した任意のキーワードが表示されます。
- ・追加：検査パターンを追加します。



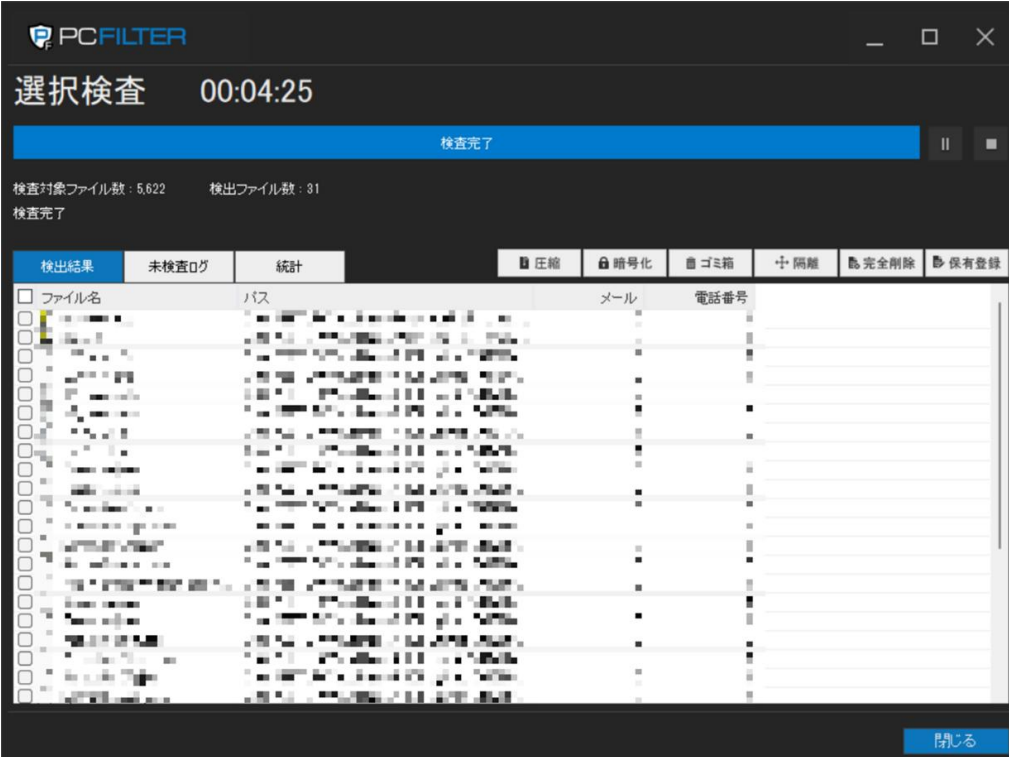
◇ 最小検出：ファイル内に検出される個人情報の最小数を設定します。  
設定した数以上のパターンを保有するファイルのみ検出します。

◇ パターン名：ユーザー定義パターン名が表示されます。

◇ キーワード/正規表現：定義キーワードまたは正規表現式を登録します。

- ・修正：登録されたユーザー定義パターン情報を修正します。
- ・削除：登録されたユーザー定義パターン情報を削除します。

3. 個人情報ファイルの検出結果を確認した後、保護処理します。



### 4.3. Outlook 検査

実行されている Outlook アプリケーションからメール内の個人情報検査を行います。  
検査領域をユーザーが設定して検査することが出来ます。

1. Outlook 検査ボタンを選択します。



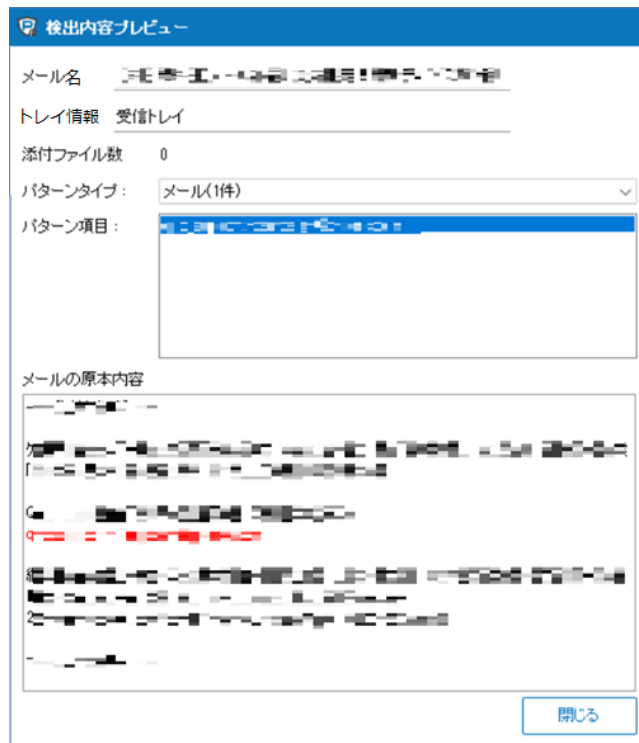
2. 検査項目を選択して検査を開始します。







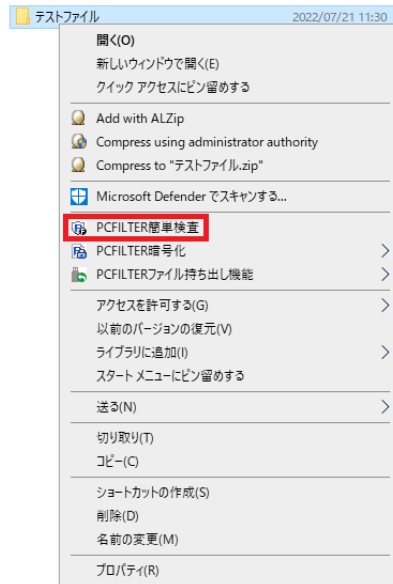
- 検査結果 : 検査完了されたファイル中、個人情報保有内容が表示されます。  
個人情報保有メールを右クリックし確認します。
  - メール削除 : 選択したメール内容を削除します。
3. 個人情報の検出結果を確認した後、右クリックして保護処理を実行します。
- 検出内容プレビュー : 選択したファイルの検出内容が表示されます。



- メール名 : 対象メールのタイトルが表示されます。
- トレイ情報 : メールが保存されたパスが表示されます。
- 添付ファイル数 : メールに添付されたファイルの数が表示されます。
- パターンタイプ : 検出された個人情報のパターンタイプおよび件数が表示されます。
- パターン項目 : 検出された内容の項目が表示されます。
- メールの原本内容 : メール原本内で検出パターンにヒットした箇所が表示されます。

#### 4.4. 簡単検査

別途エージェントを実行することなく、個別ファイルまたはフォルダに対して簡単に個人情報検査を行います。



1. 個人情報検査が必要なファイルまたはフォルダを右クリックし、「PCFILTER 簡単検査」を選択すると個人情報検査が実行されます。

検出結果	未検査ログ	統計	マイナンバー	メール	電話番号	クレジットカード...	名字	住所	郵便番号	基礎年金番号	運転免許証番
0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	2	49	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	5	108	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	1	2	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	6	117	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	120	0	0	0
0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	8	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	4,799	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	4,799	76	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	37	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	21,747	22,206	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	3,630	22,194	0	0	0
0	21	39	0	0	0	0	52	37	36	0	0
0	0	39	0	0	0	0	54	41	36	0	0
0	21	39	0	0	0	0	52	38	36	0	0
0	0	0	0	0	0	0	21,746	44,179	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	9,152	22,180	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	6	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	5	8	0	0	0

2. 個人情報ファイルの検出結果を確認した後、保護処理を実行します。

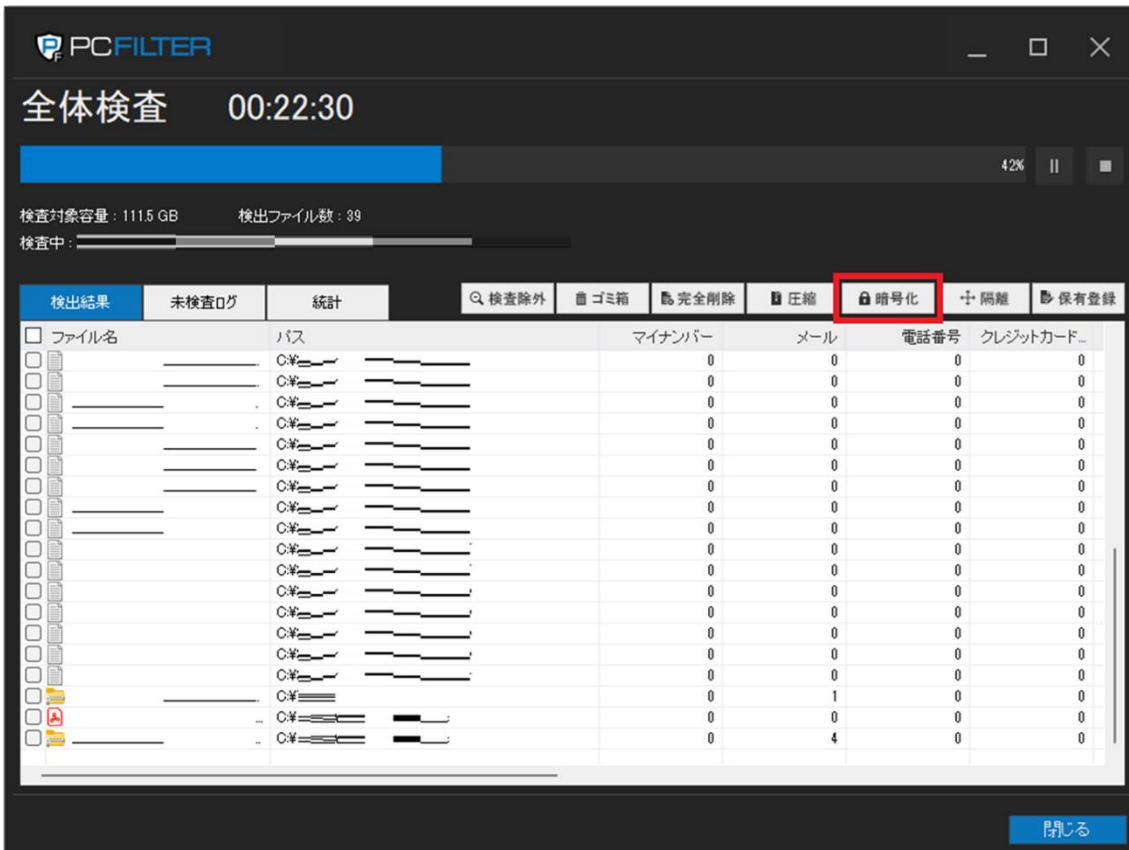
## 5. 個人情報保護処理

個人情報検出ファイルを暗号化、完全削除、隔離などの処理機能により安全に保護します。

### 5.1. 個人情報ファイル暗号化

個人情報が含まれたファイルを安全に暗号化します。暗号化されたファイルは、PCFILTER がインストールされている PC でのみ開くことができます。

1. 個人情報ファイルを検出状況から選択し、「暗号化」を選択します。

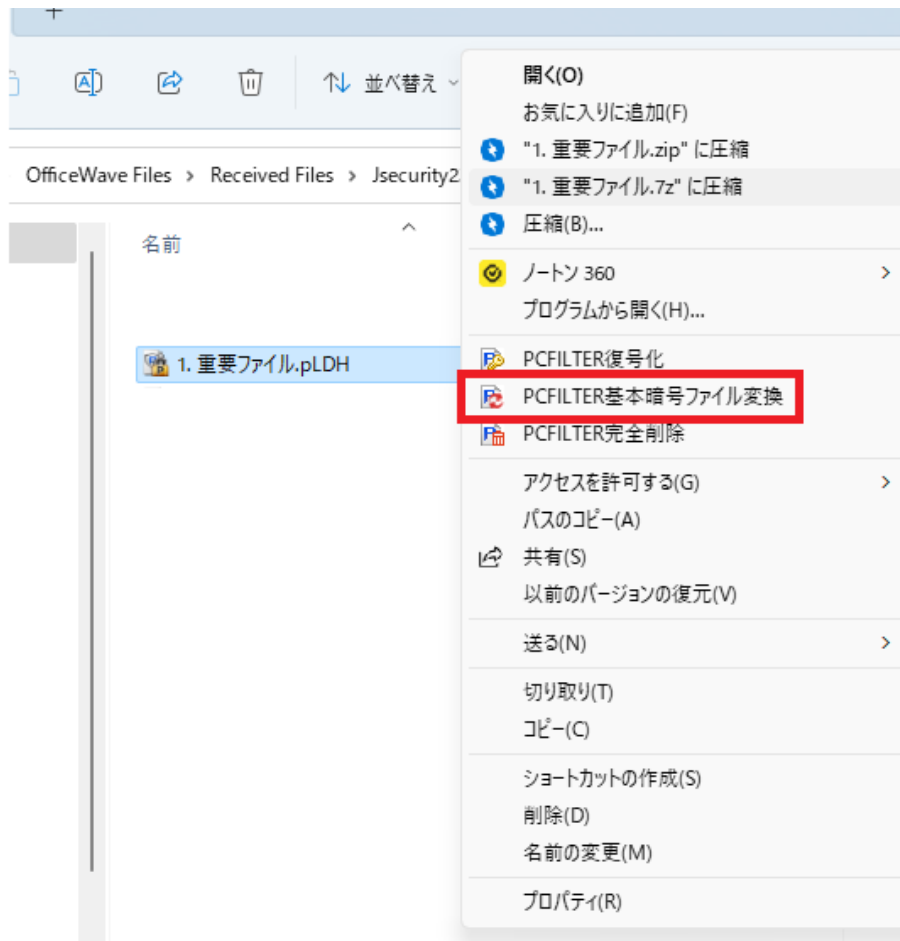


The screenshot shows the PCFILTER software interface during a scan. At the top, it displays '全体検査' (Full Scan) and a time of '00:22:30'. A progress bar indicates 42% completion. Below the progress bar, it shows '検査対象容量: 111.5 GB' and '検出ファイル数: 99'. A toolbar contains several action buttons: '検索除外' (Exclude from search), 'ごみ箱' (Trash), '完全削除' (Delete), '圧縮' (Compress), '暗号化' (Encrypt), '隔離' (Isolate), and '保有登録' (Register). The '暗号化' button is highlighted with a red box. Below the toolbar is a table of detected files with columns for file name, bus, main number, email, phone number, and credit card.

ファイル名	バス	マイナンバー	メール	電話番号	クレジットカード
<input type="checkbox"/>	C#	0	0	0	0
<input type="checkbox"/>	C#	0	0	0	0
<input type="checkbox"/>	C#	0	0	0	0
<input type="checkbox"/>	C#	0	0	0	0
<input type="checkbox"/>	C#	0	0	0	0
<input type="checkbox"/>	C#	0	0	0	0
<input type="checkbox"/>	C#	0	0	0	0
<input type="checkbox"/>	C#	0	0	0	0
<input type="checkbox"/>	C#	0	0	0	0
<input type="checkbox"/>	C#	0	0	0	0
<input type="checkbox"/>	C#	0	0	0	0
<input type="checkbox"/>	C#	0	0	0	0
<input type="checkbox"/>	C#	0	0	0	0
<input type="checkbox"/>	C#	0	0	0	0
<input type="checkbox"/>	C#	0	0	0	0
<input type="checkbox"/>	C#	0	0	0	0
<input type="checkbox"/>	C#	0	0	0	0
<input type="checkbox"/>	C#	0	0	0	0
<input type="checkbox"/>	C#	0	0	0	0
<input type="checkbox"/>	C#	0	1	0	0
<input type="checkbox"/>	C#	0	0	0	0
<input type="checkbox"/>	C#	0	4	0	0

2. 選択したファイルを暗号化します。

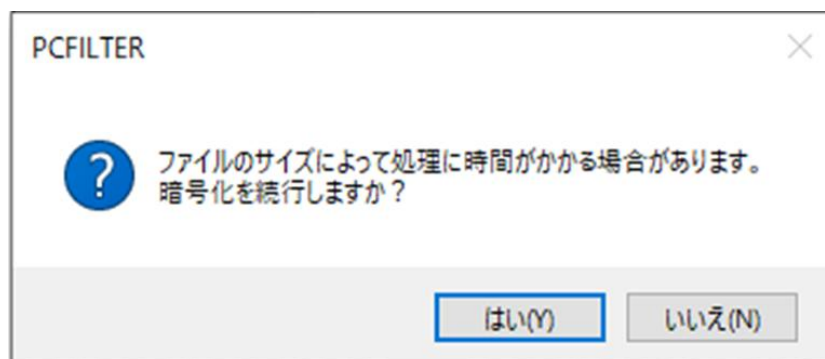
- ファイル情報 : 暗号化対象ファイルが表示されます。
- 暗号化キーのタイプを選択 :
  - ユーザーキー暗号化 : ユーザーが入力したパスワードを用い暗号化します。PCFILTER を利用するユーザーであれば、対象のパスワードを用いファイルの復号化ができます。PCFILTER を利用しないユーザーの場合はファイル復号化ができません。
  - 公開キー暗号化 : PCFILTER 各ライセンスで共通のパスワードを用い暗号化します。同一ライセンスのユーザーであればパスワードの入力なしでファイルの復号化ができます。PCFILTER ライセンスが異なる場合はファイルの復号化はできません。  
(公開キー暗号化したファイル、フォルダは右クリックでユーザーキー暗号化に変換可能です。)



- 暗号化パスワード設定 : 暗号化パスワードを入力した後、暗号化パスワードをもう一度入力します。(公開キーの場合、パスワードを入力する必要がありません。)
- 保存パス : 暗号化ファイルの保存場所を指定します。(指定しない場合は、元の場所に保存されます。)
- 暗号化進行率が表示されます。



3. 設定値に従って暗号化を実行します。



4. ファイルの暗号化結果が表示されます。

保護アクション結果

**ファイル情報**

ファイル名	パス	結果
test.zip	C:\XXXXXXXXXX	成功:作業完了

閉じる

- 複数のファイルを選択し、暗号化を行う時にそれぞれの暗号化ファイルとして生成され、保存場所を指定しない場合は、元のファイルがある場所に暗号化ファイルが保存されます。
- パスワードは、9~16文字の英文の大小文字、数字、特殊文字(!@#\$%^&\*())の組み合わせをお勧めします。

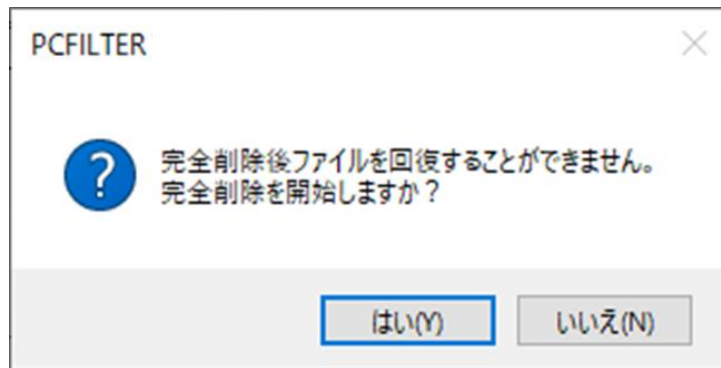




- ファイル情報 : 完全削除の対象ファイルが表示されます。
- 暗号化進行率を表示します。



3. 設定に従って完全削除を実行します。



4. ファイルの完全削除結果が表示されます。

🛡️
保護アクション結果

**ファイル情報**

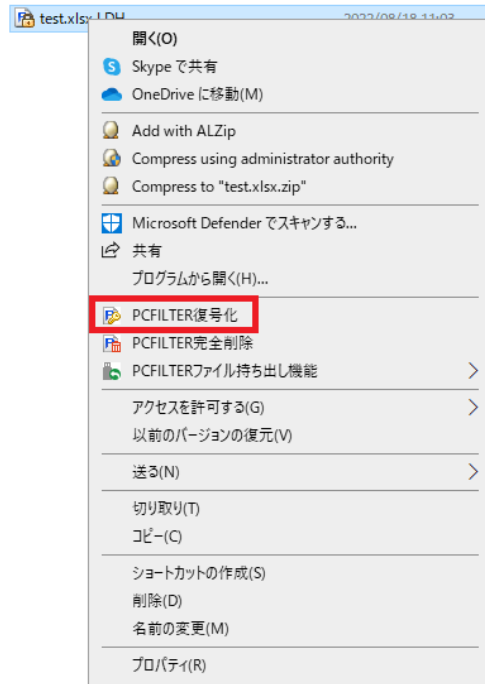
ファイル名	パス	結果
.....	C:\.....	成功:作業完了

閉じる

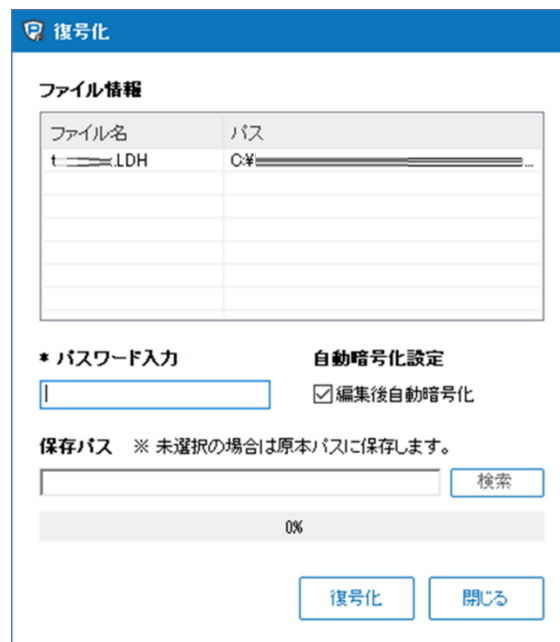
### 5.3. 個人情報ファイルの復号化

暗号化されたファイルまたはフォルダは、復号化しなければ使用できません。

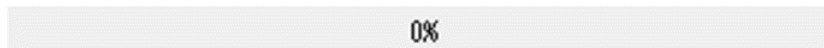
1. 復号化対象フォルダやファイルをダブルクリックまたは右クリックし、「PCFILTER 復号化」を選択します。



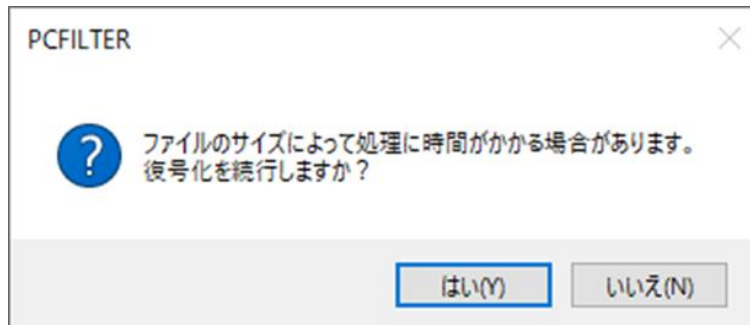
2. 選択した暗号化ファイルを復号化します。



- ファイル情報 : 復号化対象ファイルが表示されます。
- パスワード入力 : 暗号化時に設定したパスワードを入力します。
- 自動暗号化設定 : 文書ファイル編集後、自動暗号化するかどうかを設定します。  
(ボックスにチェックしない場合、原本のファイル形式で保存されます。)
- 保存パス : 復号ファイルの保存場所を指定します。  
(指定しない場合は、原本の場所に保存されます。)
- 復号化進行率を表示します。



3. 設定した値によって復号化を実行します。




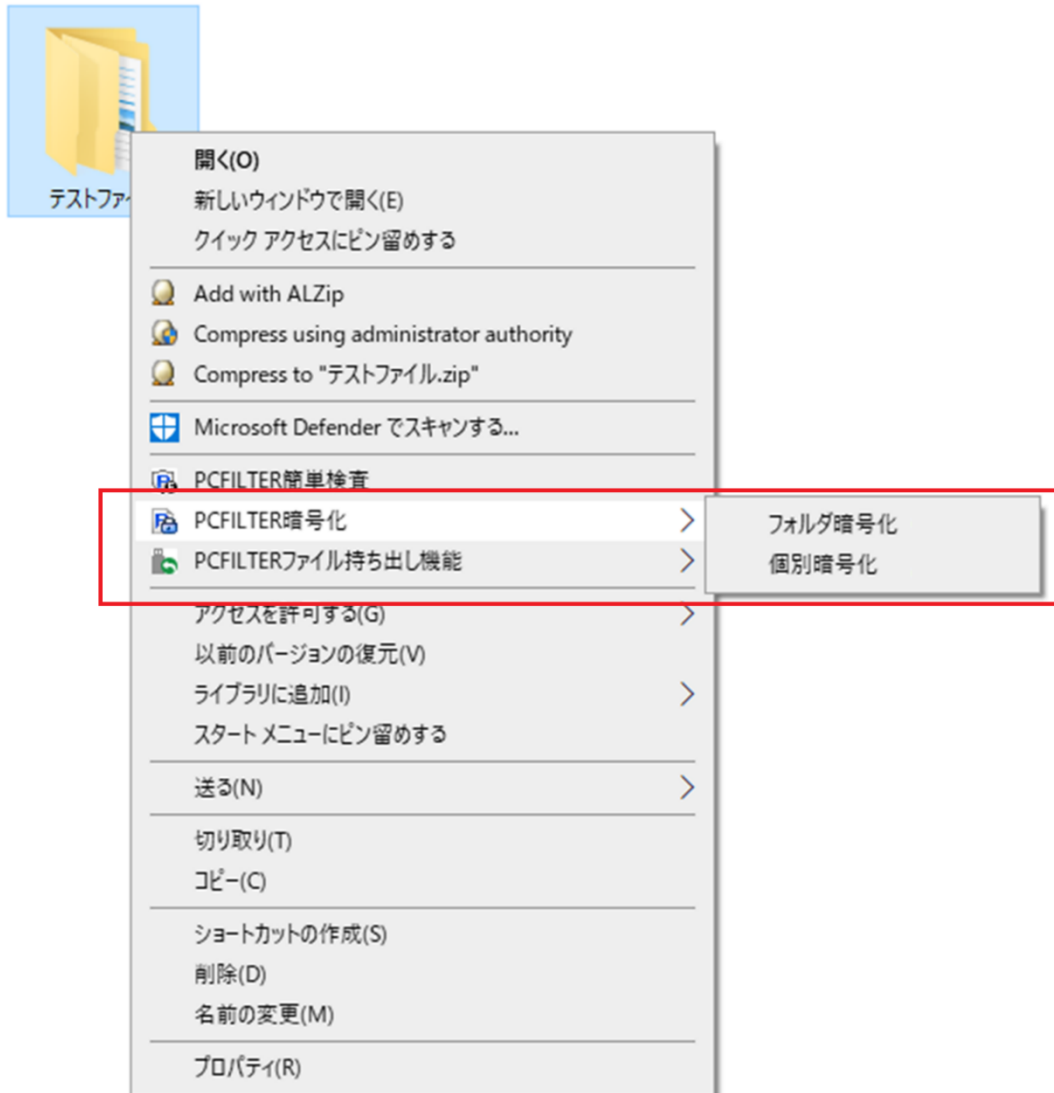
4. ファイルの復号化結果が表示されます。



## 6. 簡単機能

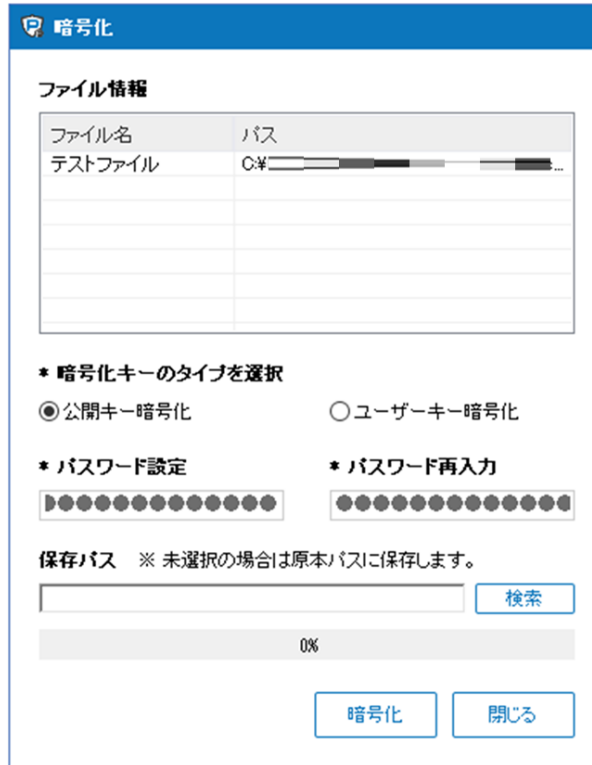
### 6.1. 簡単暗号化する

別途エージェントを実行することなくファイルおよびフォルダを暗号化することができます。暗号化対象フォルダまたはファイルを右クリックし、 PCFILTER暗号化 を選択します。



## 「フォルダ暗号化」

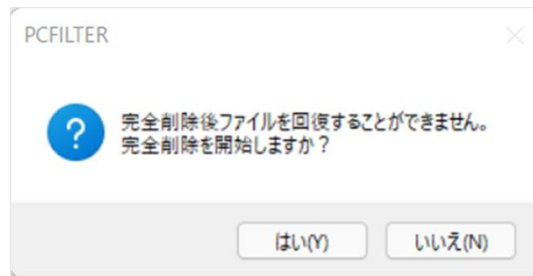
1. フォルダ暗号化-フォルダ全体を一つのファイルとして暗号化します。



- ファイル情報 : 暗号化対象フォルダが表示されます。
- 暗号化キーのタイプを選択 :
- ユーザーキー暗号化 : ユーザーが入力したパスワードを用い暗号化します。PCFILTER を利用するユーザーであれば、対象のパスワードを用いファイルの復号化ができます。PCFILTER を利用しないユーザーの場合はファイル復号化できません。公開キー暗号化 : PCFILTER 各ライセンスで共通のパスワードを用い暗号化します。同一ライセンスのユーザーであればパスワードの入力なしでファイルの復号化ができます。PCFILTER ライセンスが異なる場合はファイルの復号化はできません。  
(公開キー暗号化したファイルは右クリックでユーザーキー暗号化に変換可能です。)
- 暗号化パスワード設定 : 暗号化パスワードを入力した後、暗号化パスワードをもう一度入力します。(公開キーの場合、パスワードを入力する必要がありません。)
- 保存パス : 暗号化ファイルの保存場所を指定します。  
(指定しない場合は、原本の場所に保存されます。)
- 暗号化進行率を表示します。

0%

2. 設定した値に従って暗号化を実行します。

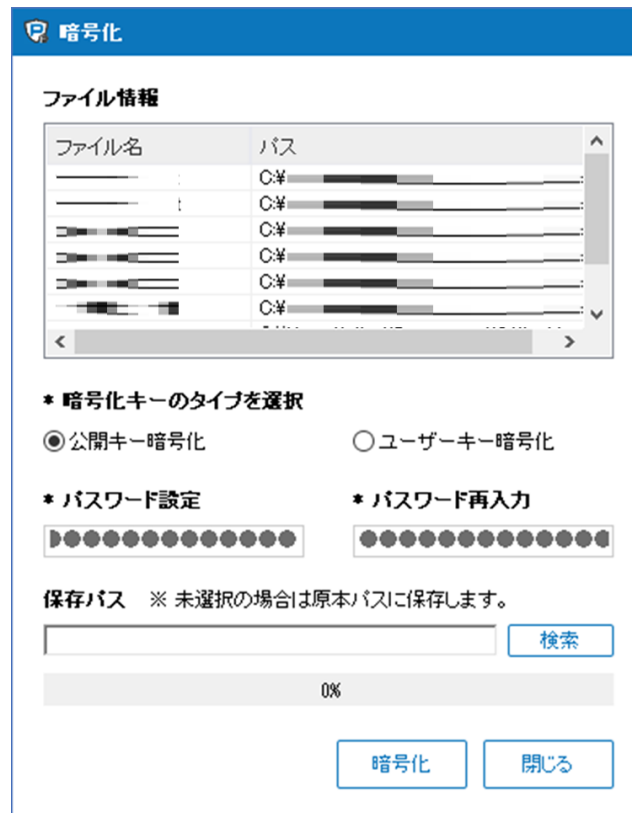


3. フォルダの暗号化結果が表示されます。



### 「個別暗号化」

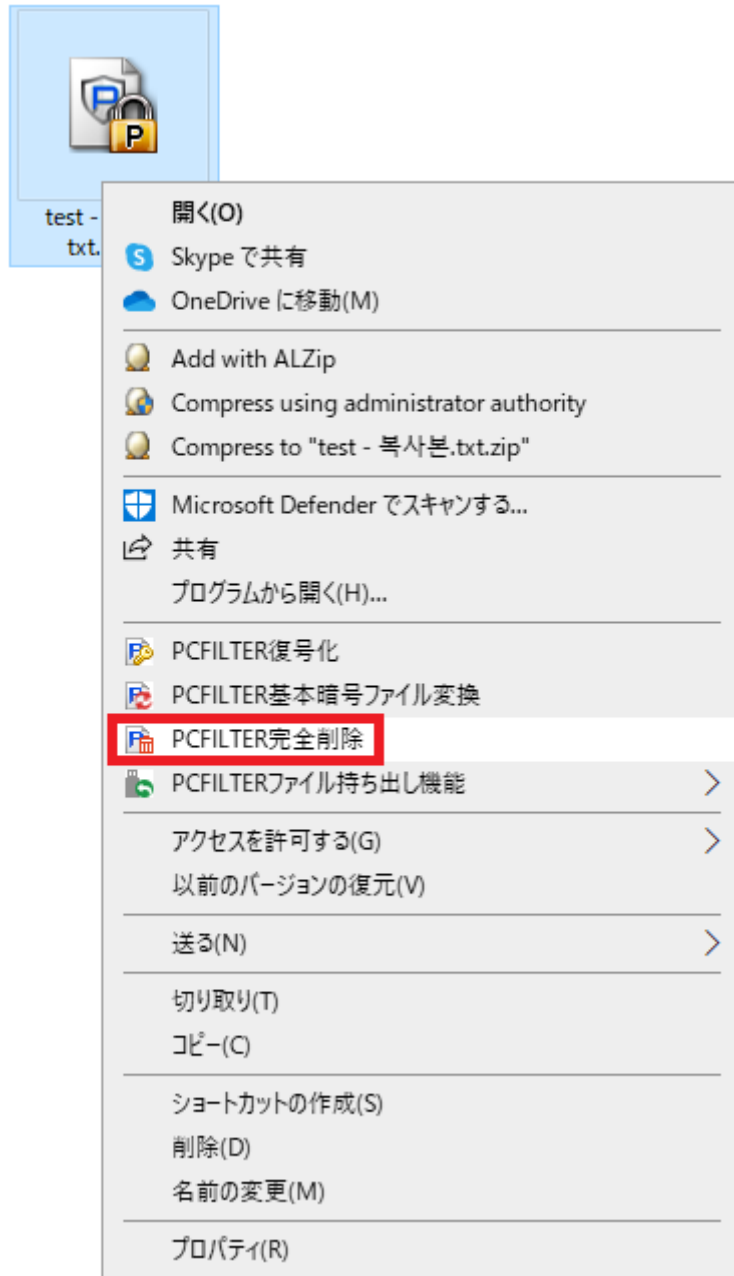
1. 個別暗号化する-フォルダ内に保存されたファイルをそれぞれ暗号化します。





## 6.2. 簡単削除する

別途エージェントを実行することなくファイルやフォルダを完全削除します。

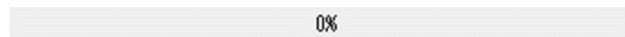




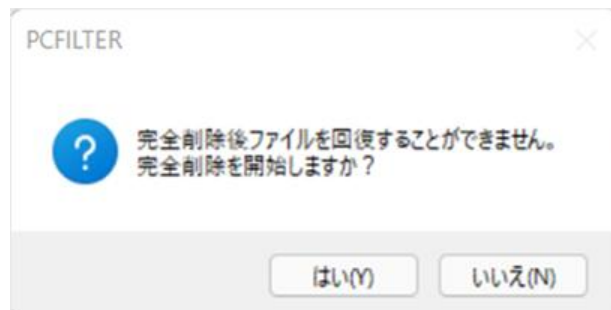
1. 対象ファイルを選択し、PCFILTER完全削除 を選択します。



- ファイル情報 : 完全削除対象ファイルが表示されます。
- 完全削除進行率を表示します。



2. 設定に従って完全削除を実行します。



3. ファイルの完全削除結果が表示されます。



## 7. 情報漏洩防止

機密情報や重要データを自動的に特定し、データを常に監視・保護する機能です。機密情報の持ち出しの可能性が検知された場合、アラート通知を出したり、操作をブロックすることが可能です。

### 7.1. 情報漏洩防止

印刷管理、メディア管理、ファイル添付遮断、共有フォルダ遮断のポリシー状況が表示されます。（情報漏洩防止は管理者によって設定されたポリシーに従ってエージェントが制御されます。）



The screenshot shows the PC FILTER application interface for information leakage prevention settings. The title is "情報漏洩防止" (Information Leakage Prevention). A note states: "社内セキュリティポリシーに基づいて設定された機能のため、ON/OFFの変更はできません。" (Because this function is set based on the internal security policy, ON/OFF changes are not possible.)

機能名	ステータス
印刷物管理	ON
メディア管理	ON
ファイル遮断	ON
共有フォルダ遮断	ON

印刷物管理の詳細設定:

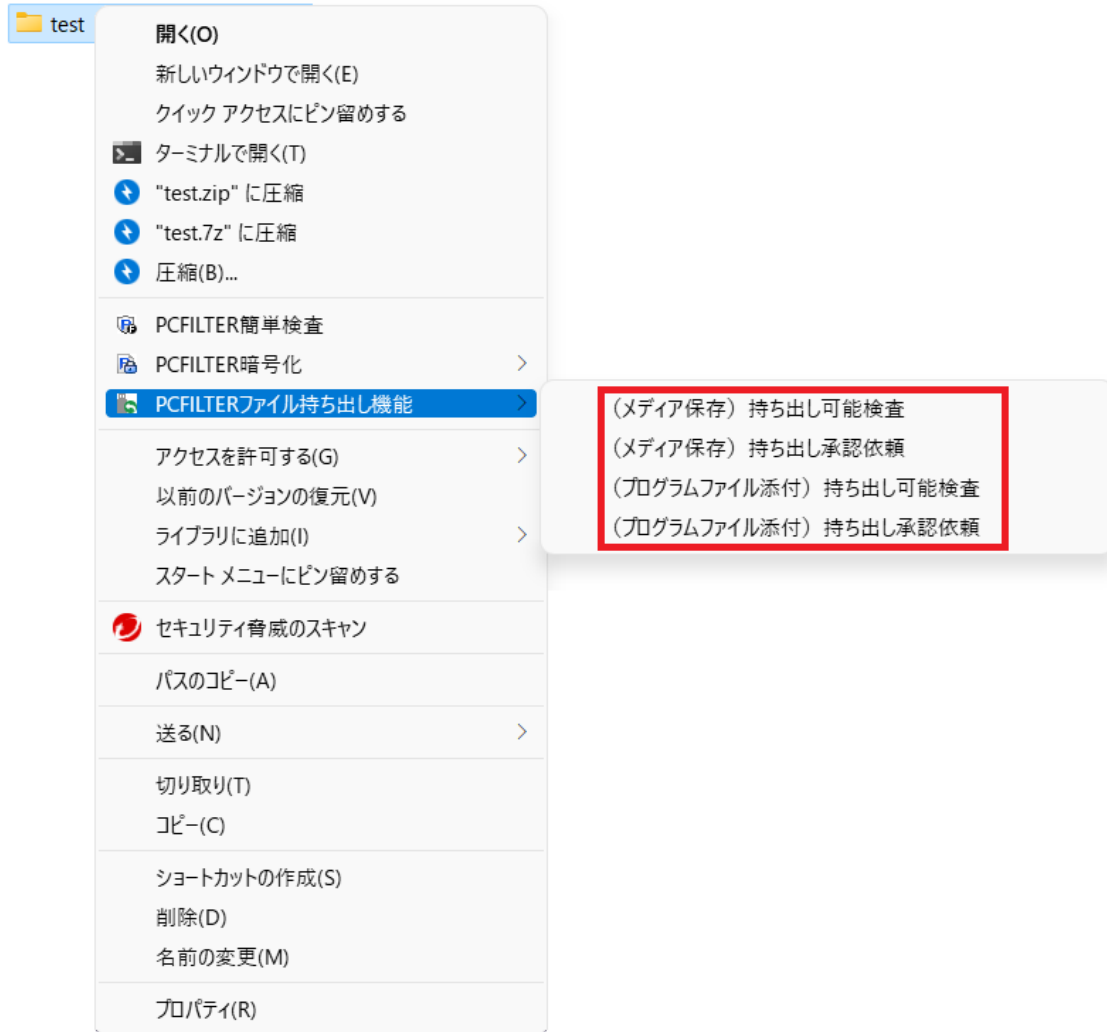
- すべての文書: 印刷遮断
- 個人情報文書: 印刷遮断
- 印刷物通知設定: 使用
- 透かし画像設定: 使用
- 透かしテキスト設定: 使用

最終ポリシーの更新日時: 2025.01.16 18:41:30

お知らせ内容です。ありがとうございます。

## 7.2. ファイル持ち出し

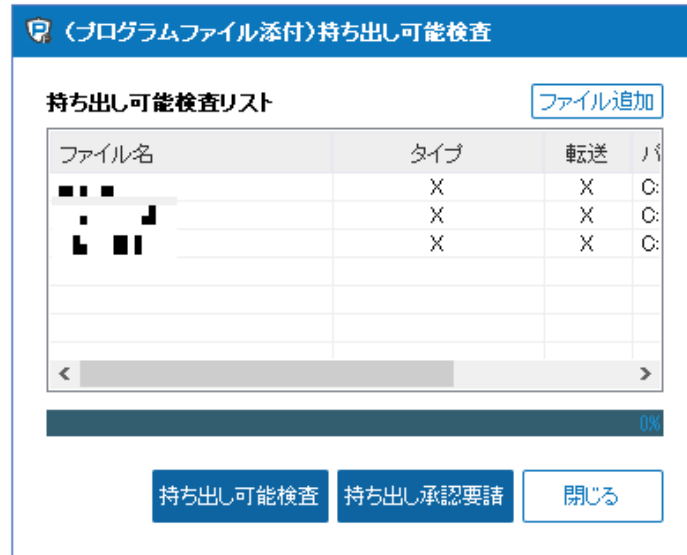
メディア保存、プログラムファイルの添付が必要なファイルは、個人情報検査、持ち出し申請および管理者承認プロセスを通じて外部に持ち出せるようになります。



プログラムファイルを添付するにあたり、持ち出しファイルに個人情報が含まれているかどうかを検査します。

「(プログラムファイル添付) 持ち出し可能検査」

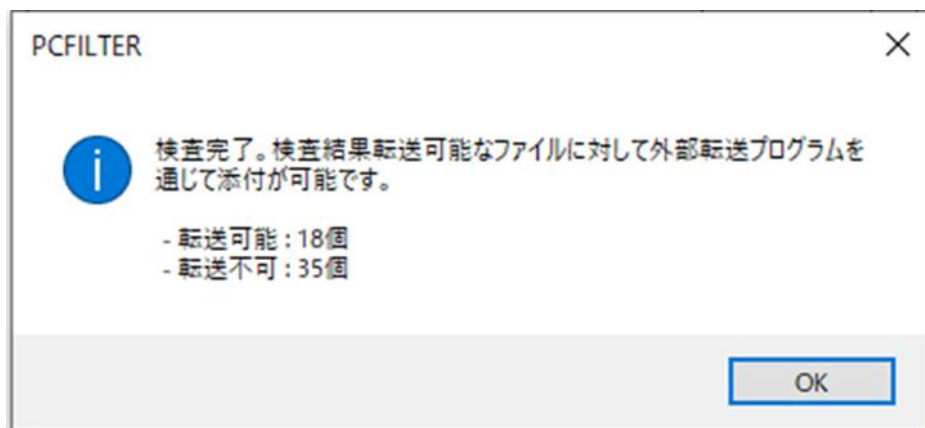
1. プログラムファイルを添付するにあたり、持ち出しファイルに個人情報が含まれているかどうかを検査します。



- ファイル追加 : 持ち出し可能かどうかを検査するファイルを追加します。
- 持ち出し可能検査リスト : 検査対象の持ち出しファイル情報が表示されます。
- 持ち出し可能検査進行率を表示します。

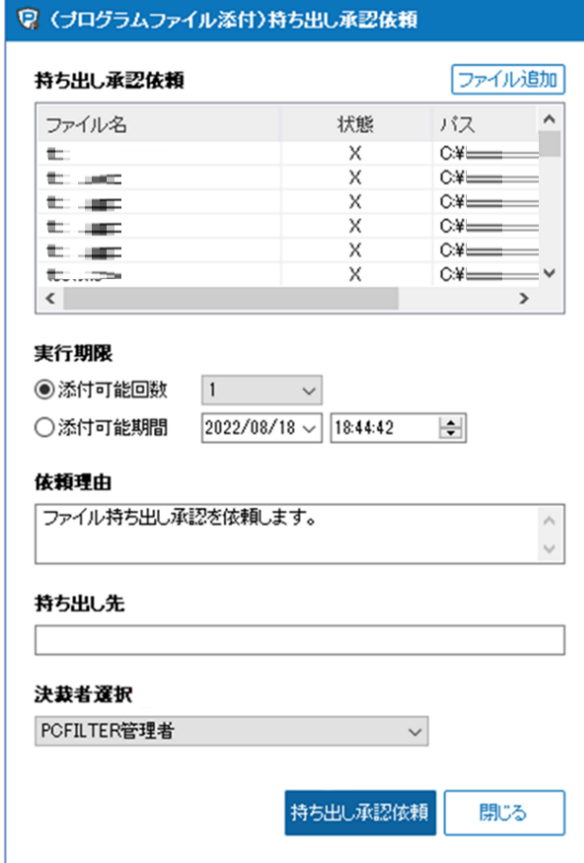


2. 持ち出し可能検査 : 登録されたファイルの持ち出し可能検査を実行します。



「(プログラムファイル添付) 持ち出し承認申請」

3. 持ち出し承認申請 : 持ち出し承認を申請します。



The screenshot shows a window titled '(プログラムファイル添付)持ち出し承認依頼'. It contains a table for file information, a section for execution period, a text field for the reason, a field for the destination, and a dropdown for the decision maker.

ファイル名	状態	パス
...	X	C:\...
...	X	C:\...
...	X	C:\...
...	X	C:\...
...	X	C:\...
...	X	C:\...

**実行期限**  
 添付可能回数: 1  
 添付可能期間: 2022/08/18 18:44:42

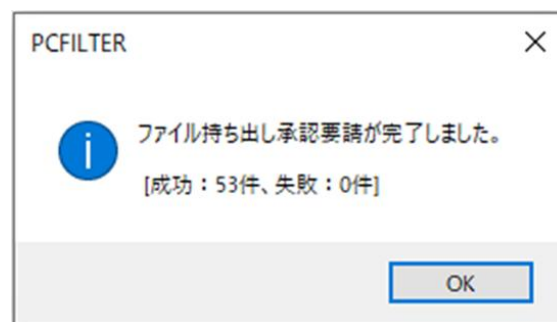
**依頼理由**  
 ファイル持ち出し承認を依頼します。

**持ち出し先**  
 [Empty text field]

**決裁者選択**  
 PCFILTER管理者

Buttons: 持ち出し承認依頼, 閉じる

- ファイル追加 : 持ち出し承認を申請するファイルを追加します。
- 持ち出し承認依頼 : 持ち出し申請するファイル情報が表示されます。
- 実行期限 : 添付するファイルの回数または期間を設定します。
- 申請理由 : 持ち出し申請事由を入力します。
- 持ち出し先 : 持ち出しする場所を入力します。
- 決裁者選択 : 持ち出し確認を受ける決裁者を選択します。
- 持ち出し承認申請 : 持ち出し申請を進行します。





4. 持ち出し承認申請 : 持ち出し承認を申請します。

🔒 (プログラムファイル添付)持ち出し承認依頼
📄 ファイル追加

**持ち出し承認依頼**

ファイル名	状態	パス
...	X	C:\...
...	X	C:\...
...	X	C:\...
...	X	C:\...
...	X	C:\...
...	X	C:\...

**実行期限**

添付可能回数

添付可能期間

**依頼理由**

ファイル持ち出し承認を依頼します。

**持ち出し先**

**決裁者選択**

PCFILTER管理者
▼

持ち出し承認依頼
閉じる

- ファイル追加 : 持ち出し承認を申請するファイルを追加します。
- 持ち出し承認依頼 : 持ち出し申請するファイル情報が表示されます。
- 実行期限 : 添付するファイルの回数または期間を設定します。
- 申請理由 : 持ち出し申請事由を入力します。
- 持ち出し先 : 持ち出しする場所を入力します。
- 決裁者選択 : 持ち出し確認を受ける決裁者を選択します。
- 持ち出し承認申請 : 持ち出し申請を進行します。